



2025年7月
第64号

発行責任者
社会福祉法人真光会
理事長 佐々木鴻文

- 高木保育園
- 今町保育園
- 天竜保育園
- 梅北保育園

例年になく早い梅雨入りでしたが、中休みの酷暑もあって体調管理に苦労されていることでしょうか。田植えもほぼ終わり田園風景も緑一面になりました。また、夏祭りも近付き、本格的な夏もうすぐですね。今回は、氷でお絵描き、食中毒予防の3原則及び夏にはやる病気についてお知らせします。

夏にぴったり筆いらず ～氷でお絵描き～

キラキラ光る色とりどりの氷を使って、お絵描きをしてみましょう♪
画用紙の上でスルスル滑らせて混ぜたり重ねたり…ひんやり冷たい氷を使った色あそびです。

(材料や使うもの)

- ・画用紙
- ・絵の具(食紅でもOK)
- ・製氷皿(プリンやゼリーのカップや卵パックでもOK)
- ・爪楊枝(ストローの方が安全)
- ・ラップ

(作り方)

- 1、製氷皿に絵の具か食紅を入れてから、水を足してよくかき混ぜる。
- 2、ラップを2重に巻き、ラップの上から爪楊枝(ストロー)を刺して凍らせる。



(遊び方)

色水が凍ったら、爪楊枝(ストロー)をつまんで画用紙に好きな色の氷でお絵描きをしてみましょう。

(注意!)

- ☆卵パックは卵アレルギーのある子どもさんは気を付けてください。
- ☆氷を口の中に入れてないように気を付けてください。

食中毒に注意!!

食中毒は、6月から10月にかけて多く発生します。細菌の活動しやすい気温と湿度が、揃っている為です。保育園では、細心の注意を払い、給食の提供をしています。

ご家庭でも、食べる前に必ず手を洗い、しっかりと加熱して、すみやかに食べるように心掛けましょう。

食中毒予防の3原則

- ☆菌をつけない
手や調理器具材料をしっかりと洗う
※弁当箱や水筒のパッキンやストローなど、塩素系漂白剤で定期的に消毒しましょう
- ☆菌を増やさない
調理したものはすぐ食べる
- ☆菌をやっつける
しっかりと加熱・殺菌する

気をつけよう!夏にはやる病気

夏に気をつけたい感染症。代表的な3つについて、主な症状を挙げてみました。気になる症状が見られたら、すぐに病院を受診しましょう!

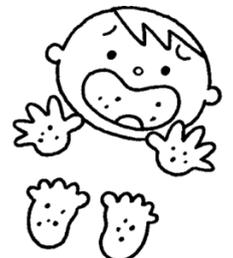
ヘルパンギーナ

高熱とのどの痛み。特にのどは、水泡や潰瘍ができるため、かなり痛む(乳児はミルクが飲めないほど)。



フル熱(咽頭結膜熱)

高熱とのどの痛みのほか、目の痛み・かゆみ・充血など、結膜炎のような症状がでる。



手足口病

手のひらや足の裏、口の中に小さな発しんや水ぼうががで、熱が出ることも。

梅北保育園からのお知らせ

★バケツ稲づくり

今年もバケツを使った稲づくりに挑戦します。28個のバケツを使って駐車場の一角で行いますので、是非ご覧ください。

★園庭開放

7月22日(火)に園庭を開放します。是非、遊びにおいでください。

育児相談を受け付けています

困った事や聞いてほしい事などありましたら、遠慮なく下記の相談先にご連絡ください。(開所時間内)
相談先: 梅北保育園 ☎39-2869

